

そう だい
総題 「キリストにおける一致」

だい か
第13課 一致の最終的回復

まつえだ しげのり
松枝 重則

こんしゅう かいふく
1. 今週のキーワード：回復

つみ おか まえ
罪を犯す前、アダムとエノは「キリストにおける一致」がありました。
しかし一致は、罪によってなくなってしまいました。罪は一致を壊し、ぶんれつ ぶんれつ げんいん
分裂をもたらししました。分裂の原因であ
る罪から清められた時、再び一致が与えられるのです。

こんしゅう さいりん
2. 今週のテーマ：再臨

クリスチャンの最大の希望は再臨です。
キリストが再臨される時、全てに回復が与えられます。回復の為にクリスチャンは再臨を待ち望んでいます。
「アドベンチスト」とは「再臨を待望する者」という意味です。アドベンチストの希望は再臨です。
わたしたち ふたた かみ かぞく かいふく
私達は再び神の家族として回復されるのです。

きかん たし
3. キリストの帰還の確かさ

どうすれば心から再臨を信じることができるでしょうか。
それは聖書の預言の成就を見ることによってです。
せいしよ さま やく ねんまえ ひと う よげん げんざい さま ひと う
聖書にはイエス様が約2000年前に人として生まれると預言されています。現在、イエス様が人としてお生まれ
になったことは「クリスマス」として全世界に広まっています。
さま ひと う せいしよよげん じょうじゅ しん つぎ よげん しん
イエス様が人としてお生まれになったという聖書預言の成就を信じるならば、次の預言を信じることもできま
す。
つぎ よげん ひと う さま いちどもど こ よげん
次の預言とは、人としてお生まれになったイエス様がもう一度戻って来られるという預言です。
さま ふたた こ さいりん よげん
イエス様が再び来られるという再臨の預言です。
さま やく ねんまえ ひと う よげん じょうじゅ しん さま ふたた き
イエス様が約2000年前に人としてお生まれになったという預言の成就を信じることは、イエス様が再び来て
わたしたち てんごく むか くだ よげん かくしん あた
私達を天国に迎えて下さるという預言に確信を与えます。

かいふく やくそく
4. 回復の約束

わたしたち さま さいりん えいえん いのち あた わたしたち
私達はイエス様の再臨で永遠の命を与えられます。しかしそれは私達だけではありません。
つみ けが ち あたら いただ
罪によって汚れた地も新しくして頂かなければなりません。

あたら てん あたら ち あた しょ もくしろく お か
新しい天と新しい地が与えられることがイザヤ書や黙示録の終わりに書かれています。

もくしろく しょう せつ あたら ちきゅう うみ か げんざい ちきゅう ひょうめん やく うみ おお
黙示録21章1節には新しい地球に海がないと書かれています。現在、地球の表面は約70%が海で覆われ
ていと言われています。新しい地球に海がないという事は、人の住める割合がとても広くなるということです。

あたら てん あたら ち み さき てん ち き さき うみ
「わたしはまた、新しい天と新しい地とを見た。先の天と地とは消え去り、海もなくなりました。」

もくしろく しょう せつ
(ヨハネの黙示録 21章1節)

もくしろく しょう せつ なみだ し かな さけ いた えいえん か かいふく やくそく
黙示録21章4節では、涙、死、悲しみ、叫び、痛みも永遠になくなると書かれています。これらの回復の約束
は全ての人に必要な回復です。これらの回復の希望によってもキリストにおける一致が与えられます。

ひと め なみだ まった くだ し かな さけ いた さき
人の目から涙を全くぬぐいとって下さる。もはや、死もなく、悲しみも、叫びも、痛みもない。先のものが、すでに過
ぎ去ったからである」。(ヨハネの黙示録 21章4節)

5. 復活と回復された関係

いっち さいしゅうてきかいふく しん し ひと かいふく
一致の最終的回復はキリストを信じて死んだ人たちの回復でもあります。

6. 贖われた者たちのための新しい地

あたら ち ぼしよ
新しい地とはどのような場所になるのでしょうか。

もくしろく しょう せつ かみ ひと とも す ひと かみ たみ かみみずか ひと とも か
黙示録21章3節には「神が人と共に住み、人は神の民となり、神自ら人と共にいまして」と書かれています。

かみさま のぞ かいふく つみ ひと かみ とも す
これは神様がずっと望まれていた回復です。罪によって人は神と共に住むことができなくなっていました。

あたら ちきゅう てんちそうぞう かみさま かみ てんちそうぞう うちゅう かみさま わたしたち あたら
新しい地球では天地創造の神様だけが神であるばかりか、その天地創造された宇宙の神様が私達と新し
い地で住んで下さるのです。

わたしたち す ぼしよ かみさま す ぼしよ わたしたち す ぼしよ にんげん す ち うちゅう
私達の住む場所が神様の住む場所になりますから、私達の住む場所はただ人間の住む地ではなく、宇宙の
天国になるのです。神の住まれる場所が天国だからです。

わたしたち うちゅう てんごく す うちゅう もっと しあわ たみ
私達は宇宙の天国に住むという宇宙で最も幸せな民になるのです。

もくしろく しょう せつ てんごく みやこ き か
黙示録22章2節には天国の都にはいのちの木があると書かれています。

き つみ おか いらい ちか き
いのちの木はアダムが罪を犯して以来、近づくことができなかった木です。

てんごく い わたしたち き と た ゆる き しゅるい
天国に行ったら私達はいのちの木から取って食べることが許されます。しかも、この「いのちの木」は12種類
の実を毎月一種類ずつ実らせると書かれています。一つの木から毎月違う果物が実り、それを食べるのです。今
の常識では考えられない事です、天国に行くことを更に楽しみにさせてくれるできごとです。

みやこ おおどお ちゅうおう なが かわ りょうがわ き じゅうにしゅ み むす み まいつき
都の大通りの中央を流れている。川の両側にはいのちの木があって、十二種の実を結び、その実は毎月みのり、
その木の葉は諸国民をいやす。(ヨハネの黙示録 22章2節)

たの しみ なの は、 いのち き 命 の木 だけ ではありません。 「いのちの木の葉は諸国民をいやす」と書かれています。
さいりん かんぜん からだ いっしゆん ご再臨によって完全な体に一瞬にして(すぐに) 変えられる時には、 全ての救われた人に必要な回復が与えられます。

しかしこの回復は身体の癒しだけではありません。 国々の問題、 人種差別、 言葉による分裂、 あらゆる問題による心の傷も癒されるのです。

7. 新しい地での生活

新しい地での生活はイザヤ書65章の後半に書かれています。

彼らは家を建てて、それに住み、ぶどう畑を作って、その実を食べる。(イザヤ書65章21節)
自分の住む家を建てて、ぶどう畑を作って、自給自足の生活のようです。黙示録21章5節で「すべてのものを新たにすると書かれている通り、新しい体だけでなく、新しい歌が与えられ、新しい名が与えられ、すべてが新しくされます。

ここで疑問がでてきます。私達が神のかたちに完全に回復されたら、友人や家族を見分けることができるだろうか、という疑問です。

しかしこのような事を心配する必要はありません。
イエス様が復活された後、弟子たちはイエス様を見分けることができました。多くの人達は声で見分けることができました。

マリアはイエス様の声でイエス様だと見分けることができました。(ヨハネによる福音書20章11～16節)
トマスはイエス様の身体的特徴を見てイエス様だと分かりました。(ヨハネによる福音書20章24～28節)
エマオに向かっていた二人の弟子はイエス様の癖を見てイエス様だと分かりました。(ルカによる福音書24章13～32節)

同じように、私達が神のかたちに回復されても、必ず見分けることのできるのです。

「だから、わたしたちは落胆しません。たとえわたしたちの『外なる人』は衰えていくとしても、わたしたちの『内なる人』は日々新たにされていきます。わたしたちの一時の軽い艱難は、比べものにならないほど重みのある永遠の栄光をもたらしてくれます。わたしたちは見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。見えるものは過ぎ去りますが、見えないものは永遠に存続するからです」(Ⅱコリント4章16～18節)。

再臨の希望はわたしたちを「キリストにおける一致」へと導いてくれます。
そして「キリストにおける一致」が与えられたならば、再臨の時に永遠の命とすべての回復が与えられるのです。